

夢育アドバイザーライブ

no.	氏名	所属等		対象校種	対象主体	実施形態	プロフィール	テーマ
		所属先	役職					
1	江森 真矢子	一般社団法人まなびと	代表理事	高	学校 地域	講演 ワークショップ 助言	国際基督教大学卒。教育関連企業で総合的な学習の時間やPBL型の宿泊研修プログラムの運営等に携わった後、教育専門誌「キャリアガイドンス」編集者に。その後、和気閑谷高校でコーディネーターとして地域をフィールドにした探究学習のカリキュラム策定等に従事。文部科学省「学校と地域の新たな協働体制構築のための実証研究」地域学校協働活動推進・調査研究員、「地域との協働による高等学校改革推進事業」指定2校でのカリキュラム開発専門家、井原市ひとづくりアドバイザーなど、教育や地域づくりに関わる研修講師、地方自治体の諸委員を務める。 https://manabito-wake.localinfo.jp/	※オンラインでの対応となります。 ○学校と地域との連携・協働 ○カリキュラム開発 (高校魅力化、探究学習、キャリア教育) ○教職員向け研修 (ワークショップ、全国の事例紹介等) ○コーディネーターの導入
2	鍵本 芳明	岡山県教育委員会	元教育長	小中高	教委 学校 地域	講演、助言	・岡山大学卒業後、S59年4月から里庄町立里庄中学校で社会科教諭として勤務。 ・その後、岡山県教育庁義務教育課生徒指導推進室長、教職員課長を経て、H28年4月教育次長に。 ・H30年4月岡山県教育委員会教育長に就任。R3年2月に策定した「第3次岡山県教育振興基本計画」において、「夢育」を掲げ、推進に尽力。	○学校・家庭・地域の連携・協働（社会に開かれた教育の推進、外部人材の活用促進） ○教育改革（子どもに委ねる教育の実現、非認知能力の育成、PBL（課題解決型学習）の推進） ※教育行政の立場で「夢育」を推進してきた経験に基づく内容
3	熊谷 慎之輔	岡山大学 学術研究院教育学域	副研究科長・ 副学部長教授	小中高	教委 学校 地域	講演、助言	広島大学大学院を修了後、島根大学生涯学習教育研究センターを経て、現職。専門分野は「社会教育学・生涯学習論」、博士（学校教育学）。学校・地域・家庭の連携・協働による学校改善、さらには社会全体の教育力の向上について、生涯学習の観点から研究している。社会的な活動としては、文部科学省生涯学習調査官、岡山県・市における社会教育委員の会議議長等を務めてきている。主な著作は、『社会教育経営の基礎』、『地域学校協働のデザインとマネジメント』、『岡山発！地域学校協働の実践と協創的教員養成：「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて』等。	○学校と地域との連携・協働 (コミュニティ・スクール、地域学校協働活動の充実、社会に開かれた教育課程) ○生涯教育、社会教育
4	千葉 照久	環太平洋大学 次世代教育学部教育経営学科	特任教授	小中	教委 学校 地域	講演、助言	・平成8年～平成21年 社会教育主事として、学社連携や子どもの居場所づくり など社会教育行政に携わる。 矢掛町教育委員会 金光町教育委員会 倉敷教育事務所生涯学習課 県教育庁生涯学習課 ・平成22年～令和2年 倉敷市内小学校に勤務する中で、 「学校支援地域本部事業」 「コミュニティ・スクール」の推進に取り組む。	○学校と地域との連携・協働 (地域と共にある学校づくり、学校支援ボランティア活動の活性化、コミュニケーション・スクールの導入、地域課題解決型学習の取組、熟議の活用) ※元小学校校長としての経験に基づく内容
5	中山 芳一	All HEROs合同会社	代表	幼小中高	教委 学校 地域 保護者	講演 ワークショップ 公開授業への助言	岡山大学教育学部卒業後、1999年当時は岡山県内の学童保育所で唯一の男性指導員。 9年間の現場経験を経て、岡山大学大学院教育学研究科修士課程を修了。以降は、中国学園大学非常勤研究員を勤めた後、2010年に現職へ。学外での主な役職としては、岡山県生涯学習審議会及び社会教育委員の会議会長などがある。 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/research/focus_on_28.html	○教職員向け研修等 (非認知能力のための教育実践ステップ) ・講話 非認知能力育成の重要性 ・ワークショップ 学校教育目標等から育てたい非認知能力の明示化 非認知能力を具体化した見取りの観点・行動指標の作成 ・授業実践 教育活動における仕掛けの準備・カリキュラムデザインの作成 授業実践の振り返り
6	藤井 剛	井原市教育委員会 学校教育課兼生涯学習課	参事	幼小中高	教委 学校 地域	講演 ワークショップ 助言	・岡山大学教育学部卒業後、17年間県内の公立小学校において教諭として勤務。 ・平成25年度より、井原市教育委員会に勤務 ①H25～27：生涯学習課 ※H26に社会教育主事を取得 ②H28～30：学校教育課 ③R1～：生涯学習課 兼 学校教育課 ・この間、全国高校生マイプロジェクトの取組に関わりつつ、井原市において中高生と大人たちによるふるさと魅力化団体『Team夢源・井原』(旧 夢源塾) や、県内の有志をつないで中高生のマイプロジェクト支援団体『備中志事人』を立ち上げて活動を推進。 ・現在は、井原市において、地域と学校の連携・協働による人材育成事業『ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業』を担当し、学校教育と社会教育を横軸、就学前教育期から青年・高等教育期までを縦軸とした多領域・多世代を対象とした様々な取組を模索中。	○学校と地域との連携・協働 ○地域における子どもの活躍の場づくり、高校生マイプロジェクトの取組 ○異校種、異年齢交流の取組 ○マイプロジェクトの作り方、マイプロジェクトへの伴走 ○Team夢源・井原の取組、備中志事人の取組 ※市教委としての学校教育・社会教育によるひとづくり事業に基づく内容
7	安田 隆人	岡山県教育庁生涯学習課	地域学校協働活動アドバイザー	幼小中	学校 地域	講演 ワークショップ 助言	・H13から14年間、社会教育行政 学校と地域の連携・協働に関する事業を促進 ・H27-30 浅口市立鴨方東小学校 CSと働き方改革の一体的推進 ・R1-3 浅口市立寄島小学校 CSと地域学校協働本部の一体的推進	○地域向け、教職員向け研修 ・学校と地域との連携・協働 (コミュニケーション・スクールと地域学校協働活動の一体的推進、熟議の効果的活用、社会に開かれた教育課程等) ※元小学校校長としての経験に基づく内容
8	吉川 幸	岡山大学 教育推進機構、学術研究院社会文化科学学域	准教授	高	学校 地域	講演 ワークショップ 助言	同志社大学卒業後、株式会社ベネッセコーポレーションにて教材編集や新規事業開発担当として24年間勤務。2016年度より岡山大学地域総合研究センターにて地域と大学をつなぐ実践型教育プランナーとして「地域ぐるみのひとづくり」をテーマに活動した後、2020年度より現職。第26期岡山県産業教育審議会委員。自治体や高等学校の各種委員を務めるほか、高校生の探究活動支援に多数関わっている。著書『My SDGs 危機の時代を生きる「私」の問いを立てる授業』(2023年、学術図書出版社)、監訳書『市民参画とサービス・ラーニング』(2020年、岡山大学出版会)。博士(総合社会文化)。 https://researchmap.jp/my7	○探究学習カリキュラム開発支援 ○教職員向け研修・ワークショップ (地域連携学習の意義、チームビルディング) ※LEGO®SERIOUS PLAY®等のツール活用も可能 ○生徒向け講演 (地域連携学習の意義、SDGs、キャリア教育) ○キャリア教育 ※企業人・管理職・ワーキングマザー・社会人大学生などの経験も交えながら